

問い合わせ先
第七管区海上保安本部
海洋情報部海洋調査課長 梅田
093-321-2931 (内線 2530)



第七管区海上保安本部
平成29年5月23日

離岸流(りがりゅう)調査を実施します！

～ 楽しく安全なマリンレジャーのために ～

第七管区海上保安本部では、これから海水浴シーズンを迎えるにあたり、遊泳中における事故原因の一つと言われている離岸流について、次の日時、場所において、シーマーカーを用いた離岸流調査を実施します。

1 日時

平成29年6月13日(火)日中(予備日14日)
11時から15時の間2回調査実施

2 場所

大分県大分市神崎(こうざき)海水浴場(別添付図参照)

3 調査概要

調査対象海域において、波打ち際(幅約1kmの範囲)から「シーマーカー」と呼ばれる着色剤を散布し、沖に流れる様子を航空機及び海岸付近高台からそれぞれ写真及びビデオ撮影を行うこととしています。

4 その他

調査当日は、鹿児島大学水産学部 西隆一郎教授(海岸環境工学 工学博士)立会いのもと実施する予定です。

また、大分大学、西日本工業大学の先生及び学生が見学に来られます。

なお、当日の天候模様や事件・事故の発生状況によっては、調査を中止することもあります。

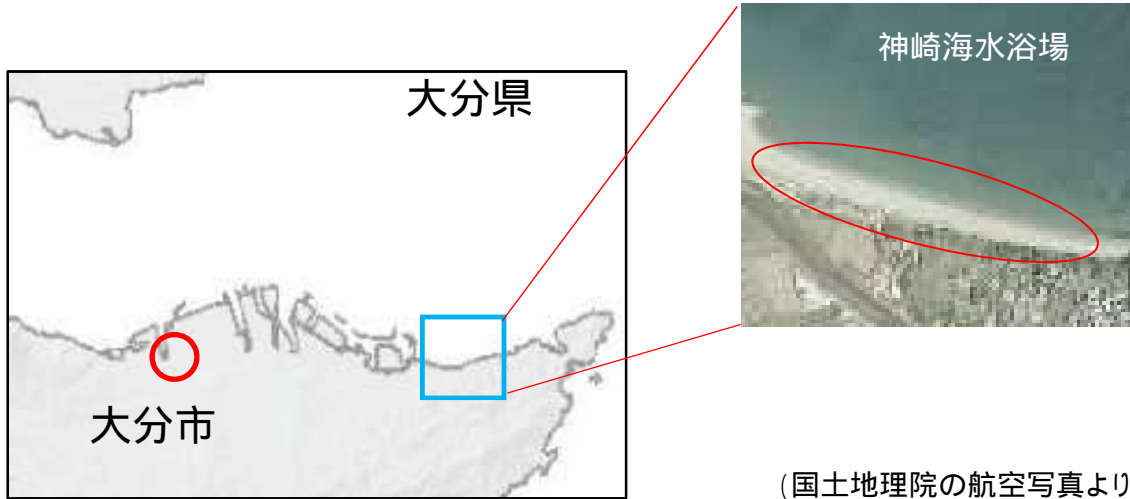
5 取材申込

取材を申し込まれる場合は、お手数ですが第七管区海上保安本部広報・地域連携室（TEL093-321-2931(内線 2117 又は 2118)）まで連絡をお願いします。

申込締切 6 月 1 2 日（調査前日）

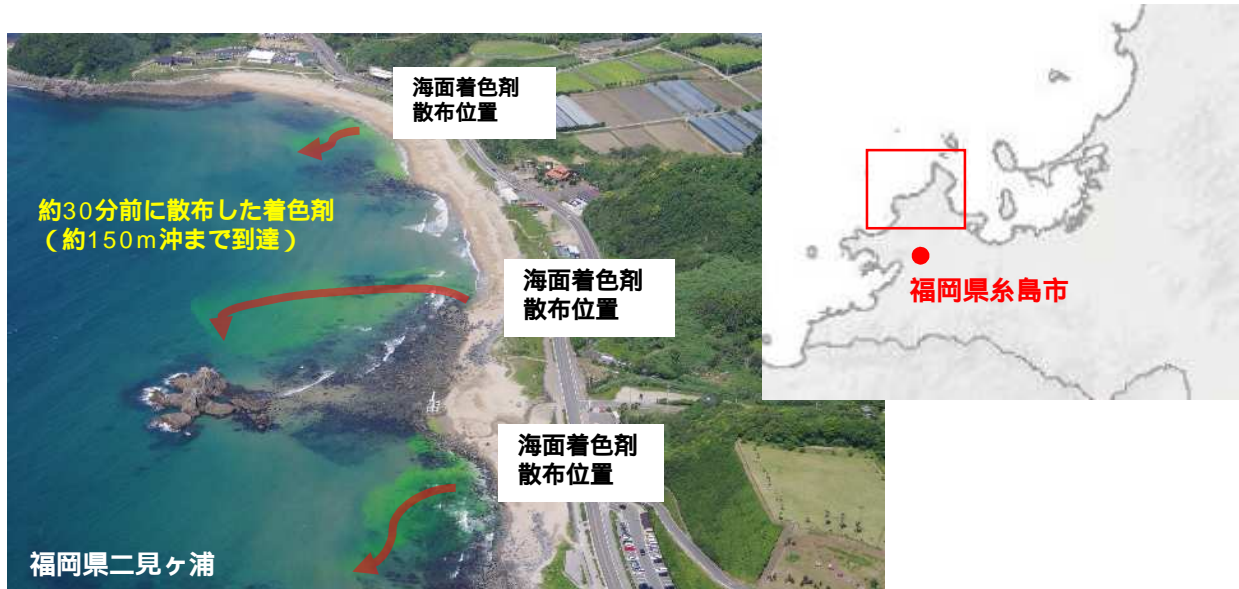
当日、現場での取材ができない社については、調査状況のビデオ、写真等の提供のみでも対応可能ですので、希望される社は連絡をお願いします。

調査区域図(神崎海水浴場:大分県大分市)



平成28年度調査時の状況

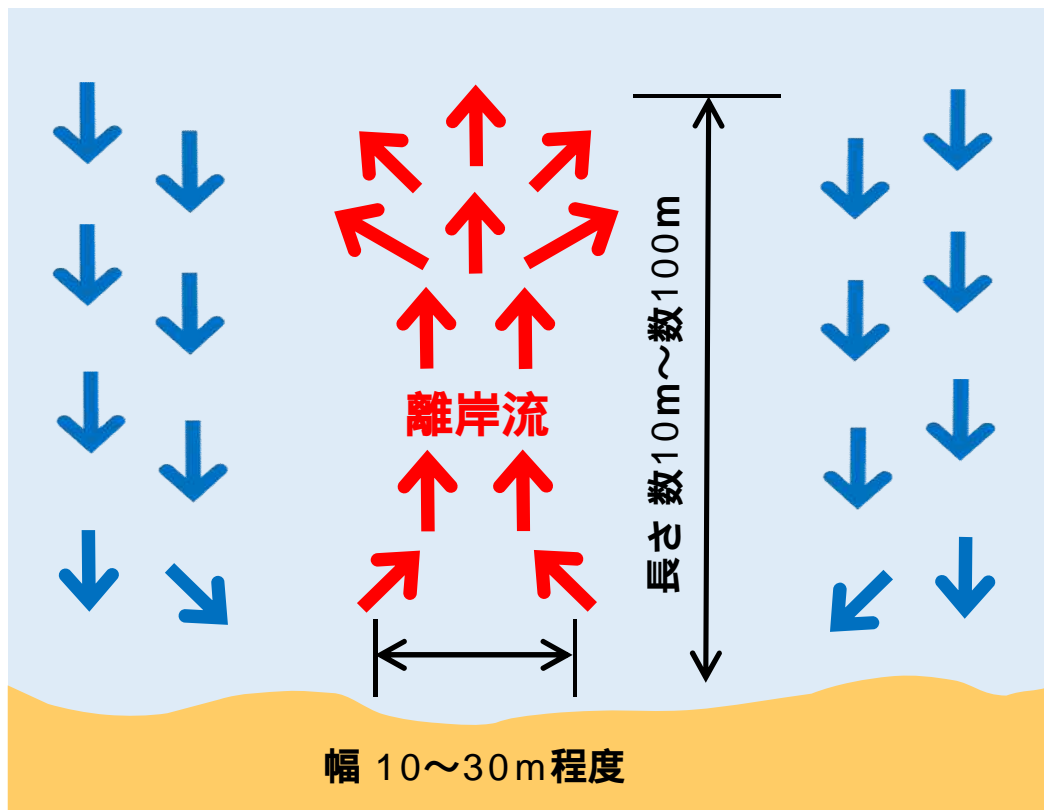
(海岸から散布したシーマーカーが沖に流れていく状況がわかります)



- 1 人体等には無害で、漁業等への影響もありません。
- 2 海中に投入したシーマーカーは、数時間程度で拡散します。

離岸流とは・・・

波は沖から海岸へ打ち寄せますが、打ち寄せられた海水は、どこからか沖に戻ろうとします。この時に沖に向かって発生する強い流れを「**離岸流**」と呼びます。離岸流に流されると、どんどん沖まで流されてしまいます。



離岸流の発生規模

1. 幅は10m~30m程度
2. 沖への長さは数10m~数100m
3. 離岸流の速さは、約2m/sec になることもある。

【毎秒2m/s：オリンピックの水泳自由形金メダリストが泳ぐ速さと同じ】

離岸流の発生しやすいところ

海岸が外洋に面しているところ
遠浅で、海岸線が長いところ
波が海岸に対して直角に入る海岸
近くに人工構造物があるところ



昨年度(平成28年度)発生した離岸流による事例

	事 例	該人状況
1	福岡市東区奈多海岸付近にて友人数名で遊泳していたところ、離岸流により沖へ流され、内1名は帰還できなくなった。	命に別状なし
 <p>The map shows the location of the incident in the eastern part of Fukuoka. The aerial view shows a red dot labeled '発生位置' (Incident location) near the Nanto Beach area.</p>		
2	福岡県宗像市鐘崎海水浴場にて遊泳していたところ、離岸流により沖へ流され、救助された。	命に別状なし
 <p>The map shows the location of the incident in the southern part of Fukuoka. The aerial view shows a red dot labeled '発生位置' (Incident location) near the Kuzumi Beach area.</p>		
3	福岡県古賀市付近にて数名で遊泳していたところ内1名が流され、行方不明となった	遺体で発見
 <p>The map shows the location of the incident in the northern part of Fukuoka. The aerial view shows a red dot labeled '発生位置' (Incident location) near the Kuga Beach area.</p>		